

# Web 版中日辞典使用法学習用教材の作成と活用

宮崎大学教育文化学部中国語講座  
藤井（宮西）久美子  
kumikofm@cc.miyazaki-u.ac.jp

金沢大学大学教育開発・支援センター  
堀井 祐介  
horii@ge.kanazawa-u.ac.jp

## 1. これまでの取り組み

われわれは、2002PC カンファレンスでの発表をはじめとして、これまで、Web ページを活用した中日辞典使用法学習用教材の作成に取り組んできた。

本教材作成にあたって、これまでに明らかになった問題点は以下のとおりである。

多言語に対応した Web ページ作成ソフトウェアの選定、使用の必要性

辞書の映像を用いる時に生じる著作権問題

スタンダードとなる 1 冊を選ぶことの困難さ

電子辞書の普及が問いかける本教材の存在意義

については、Netscape Composer を利用することで、解決できると考えた。 については、辞書のページ映像に近いものを作成することで、著作権の問題はクリアできると予想される。ただ、実際の映像を用いることで縮められると思っていた、目の前にある辞書とサイバー空間にある教材との距離感については、逆に残存させてしまうことがわかった。

は、とも関連しているが容易には解決不能な問題である。

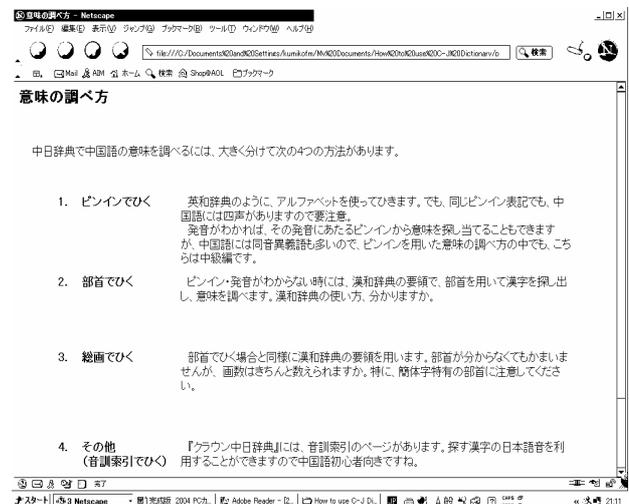
現在、最大の問題となったのは である。日中辞典を搭載した電子辞書の種類も増え、利用する学生も急増した。そもそも、本教材は、中日辞典の特殊性にかんがみ、紙ベースの中日辞書の使用法を学生にどのように学習・定着させるかに主眼を置いていた。しかし、電子辞書であれば、中日辞典が持つ特殊性を意識することなく、意味がひけてしまう。本教材が、利用対象者を中国語学習初期の段階の学習者としていることも、本教材の存在意義を揺らがせる一因となっていることは否めない。

以下、具体的に述べていく。

## 2. これまでに作成した教材

### 2-1 ひき方について

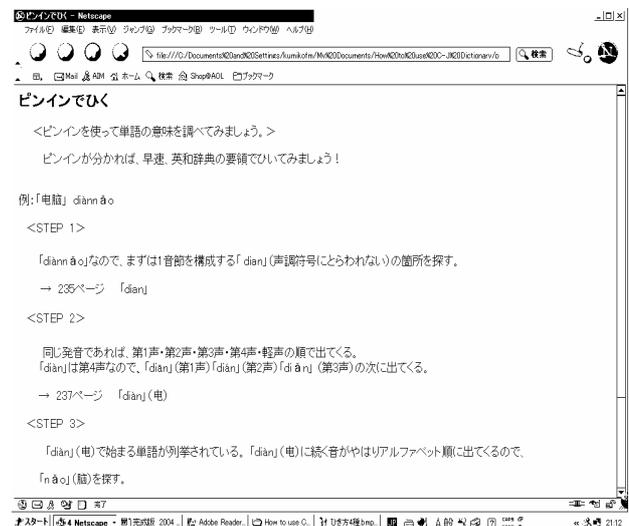
まず、中日辞典の代表的なひき方 4 種(ピンイン・部首・総画・その他)を挙げて、それぞれについて簡単に解説し、実際にひき方を学ぶページにリンクさせた。



### 2-2 ひき方の例

ひき方 4 種のうち、初学者が最も多く利用するであろう「ピンインでひく」ひき方を以下に挙げる。

例：「电脑」 diànnǎo



## 2-3 練習問題

練習問題の作成には、Hot Potatoes™を利用した。

例：

### 練習問題 1 : ピンインでひく

1. kuàilè はじめ!

2. fāngjià はじめ!

あらかじめ学習者に、サンプルとした辞書で当該語句をひいた後、語句説明の記述に目を通し、例文をチェックするよう指示を与えておく。そして、例文から語句の意味と用法が確認できるよう、次のような練習問題(語句並べ替え問題)に取り組みさせる。



練習問題に選んだ例文は、出てくる例文の中でも比較的短いものを優先した。練習問題の作成を前提とすると、調べる単語も自ずと練習問題に適した例文が掲載されている単語に限定されることになる。

## 3. 電子辞書の普及が問いかける本教材の存在意義

すでに「1. これまでの取り組み」でも述べたが、本教材が現在直面する最大の問題は、その存在意義である。

電子辞書が急速に普及する中、若い世代の学習者の多くが電子辞書を購入するようになってきた。本教材はそもそも、中国語初学者が学習初期の段階で直面してきた中日辞典(紙ベース)の使用法習得を援助・促進するためのものであった。背景にあるのは、これまでも述べてきたような、英和辞典とも漢和辞典とも異なる中日辞典の特殊性である。しかし、これも、電子辞書を使えば特に意識することなく解決可能である。

とはいえ、現在でも紙ベースの中日辞典を手にする初学者は多いし、また、中国語学習者には年配者

も多く見られることから、本教材に全く存在意義がなくなったとは考えられない。

## 4. 今後の課題

では、今後、本教材が目指すべきものは何か、と言えば、辞書に依拠する練習問題の充実ではないかと思われる。

辞書に依拠した問題としては、いろいろなバラエティと可能性が考えられるが、一つには日本語と異義語の関係にある中国語の意味を探し当てるようなものが想定される。

(例:「娘」・「去」・「回」・「便宜」など)

また、中国語で書かれたカタカナ語を探しあてるようなものも、学習者が比較的興味を持って取り組めるものである。

(例:「可乐」・「桑那」・「奥林匹克」など)

他には、すでに作成した教材の中では、「要注意部首」として提示(以下、参照)しただけだが、中国語独特の部首についてもクイズ形式で習得することを検討したい。

2画 讠/言(ごんべん)  
3画 冂/門(もんがまえ) 钅/金(しよくへん) 马/馬(うまへん) 纟/糸(いとへん)  
4画 车/車(くるまへん)  
5画 钅/金(かねへん)

## 5. おわりに

辞書に依拠した練習問題というのを想定すれば、スタンダードとなる辞書を選択する必要もなく、また、電子辞書を利用したとしても、問題には取り組める。本教材作成当初の目的の一つが、中国語への関心を深めて習得を促進することにあつたことを考えれば、練習問題作成も本教材が果たすべき役割の一つと言えよう。

但し、「辞書に依拠した問題」は「一般的な問題」と厳密な区別はないと思われることから、今後は、先行する中国語学習教材との連携を進めたいと考えている。